

Logitec USB 2.0 DVD-RAM±R/RW Unit

セットアップガイド

LDR-TA165U2 V01

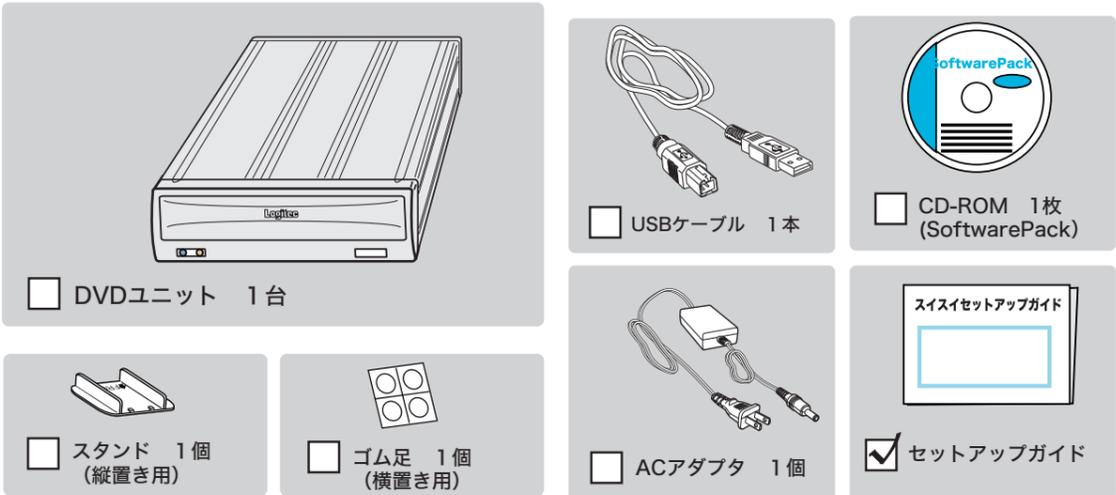
セットアップ手順

※Windows 98 Second Editionをご使用の場合、本製品を接続する前に付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールしておいてください。
Windows 98 Second Editionでは、USBドライバをインストールしなければ本製品がパソコンから認識されません。

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本セットアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法について、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。必ず裏面の「安全上のご注意」をご確認の上、付属の「SoftwarePack」CD-ROM内のオンラインマニュアルとあわせてご活用ください。

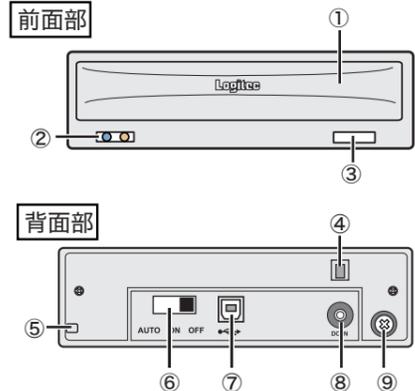
箱の中身の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。



※「SoftwarePack」CD-ROMには、本製品を使用してDVD/CDメディアへ書き込みを行うためのソフトウェアおよび、DVDビデオの再生を行うためのソフトウェアが、含まれています。
※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。
※製品/付属品の外観は実際の物と異なる場合がございます。

各部の名称と機能

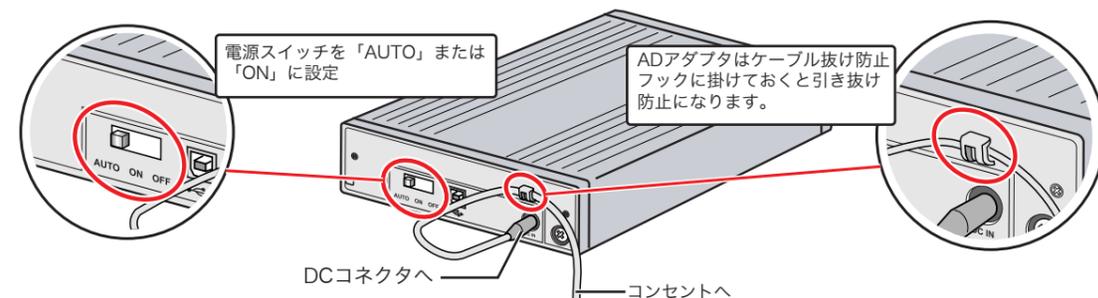


- ①シャッター
トレイの出し入れ口です。
- ②電源表示ランプ (左側)
アクセス表示ランプ (右側)
電源がONになると左側のランプが緑色に点灯します。メディアへアクセスをしている時は右側のランプがオレンジ色に点灯・点滅します。
- ③イジェクトボタン
トレイの出し入れに使用します。
- ④ケーブル抜け防止フック
ACアダプタの引き抜け防止用のフックです。
- ⑤盗難防止用ホール
盗難防止用にワイヤなどを取り付けておくことができます。
- ⑥電源スイッチ
AUTO
パソコンの電源に連動して本製品の電源のON/OFFを切り替えます。
ON/OFF
手で電源のON/OFFを切り替える際に使用します。
- ⑦USBシリーズBコネクタ
付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続します。
- ⑧DCコネクタ
付属のACアダプタを使用して電源コンセントと接続します。
- ⑨FG端子
ノイズ対策が必要な場合に、太くて短い導線でパソコンのフレームグラウンド端子と接続してください。

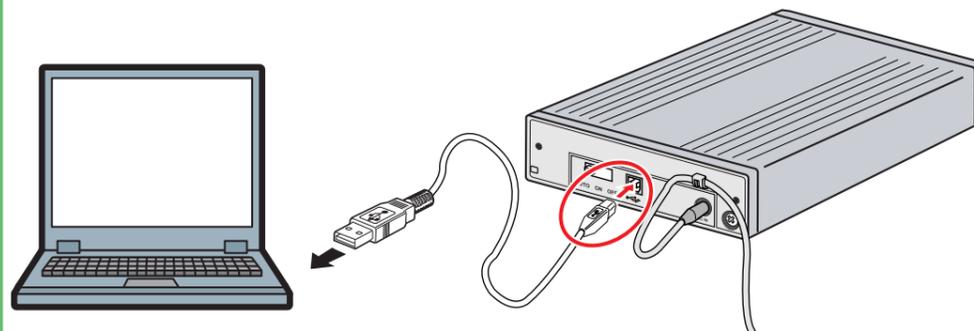
1.パソコンへ接続

※あらかじめ、付属CD-ROMをパソコンのCD/DVDドライブにセットして、「スタートガイド」を起動しておくことをお勧めします。

①ACアダプタをDCコネクタに接続し、電源コンセントと接続し、電源スイッチを「AUTO」または「ON」にしてください。



②USBケーブルで、本製品背面のUSBコネクタとパソコンのUSBポートを接続してください。



確認!

本製品を接続すると、スタートガイド内の表示が以下のように変わります。

Logitec LDR-TA165シリーズ用ソフトウェア
接続と確認 マニュアル

「LDR-TA165シリーズ」は現在、以下の製品名・LDR-TA165U2
接続:USB
[*] CD-ROM

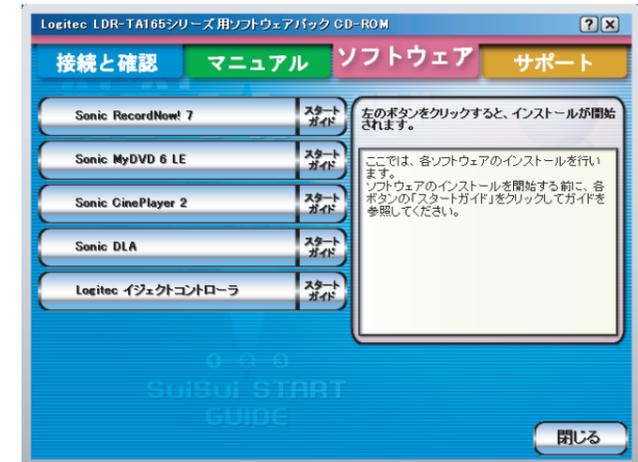
2.付属ソフトウェアのインストール

付属のCD-ROMをパソコンにセットするとスタートガイドが起動しますので、

- 「ソフトウェア」タブをクリックして、
- 右の画面に切り替わったら、インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックしてください。

ソフトウェアのインストールが終わったら、本製品を使用して、DVD、CDの各書き込み対応メディアへの書き込み、DVD/CDの再生ができるようになります。

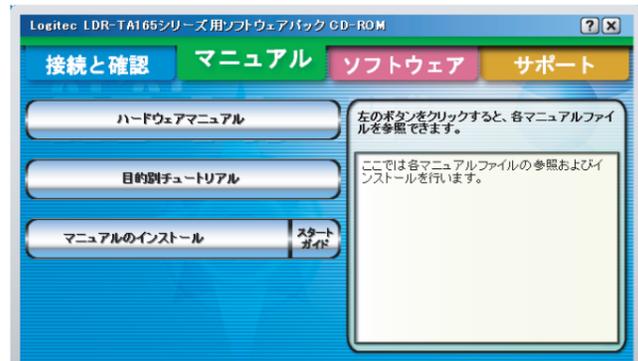
※ソフトウェアの使い方については、「SoftwarePack」CD-ROMに収録されている「目的別チュートリアル」や、それぞれのソフトウェアのヘルプファイル等をご参照ください。



オンラインマニュアルの参照方法

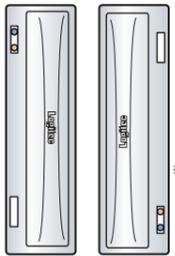
「SoftwarePack」CD-ROM内には、DVDの活用方法が記載されている「目的別チュートリアル」と、本製品の仕様や取り扱いなどについて説明している「ハードウェアマニュアル」の2つの電子マニュアルが収録されています。電子マニュアルは、「マニュアル」タブから参照します。

※また、これらのマニュアルは、「ソフトウェア」タブ内の「マニュアルのインストール」ボタンをクリックすると、パソコンにインストールされ、以後は、「スタート」 - 「プログラム」 (Windows XPでは「すべてのプログラム」) - 「Logitec」 - 「LDR-TA165シリーズ」 - と選択して行くと、その先に「ハードウェアマニュアル」と「目的別チュートリアル」が登録されます。



設置方向について

本製品は縦置き、横置きのどちらでも使用することができますが、それぞれ以下のような方向で設置してください。間違った方向で設置すると、トラブルの原因となる場合があります。



※縦置きで使用の場合、どちらの方向でも設置可能ですが、この場合は8cmディスクは全て使用できません。ご注意ください。

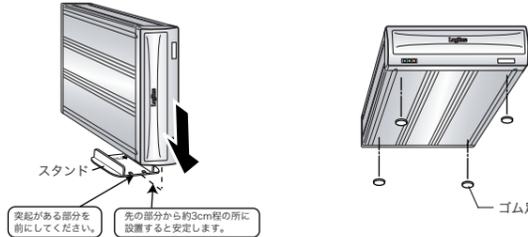
縦置きの場合



横置きの場合

○縦置きの場合は、設置時、付属のスタンドをご使用ください。（下左図）また、スタンドは前面の先から約3cmの場所に、突起のある部分が前に来るように設置してください。

○横置きの場合は、底面の4箇所に付属のゴム足を貼付してください。（下右図）



突起がある部分を前にしてください。先の部分から約3cm程の所に設置すると安定します。

ゴム足

付属ソフトウェアについて

これらのソフトウェアの使用方法については、「目的別チュートリアル」（PDF）または、それぞれのソフトウェアのオンラインマニュアルをご参照ください。

本製品にはDVD書き込み・再生のために、以下のソフトウェアを付属しております。ソフトウェアは全て「SoftwarePack」CD-ROMよりインストールします。

ソフトウェア名	機能
	以下の3種類のソフトウェアを含む、統合ライティングソフトウェアです。 Creator Classic : 暗号化ディスク対応ライティングソフトウェア Disc Copier : ディスクのバックアップソフトウェア Label Creator : ラベル、ケースの印刷ソフトウェア
	DVD/CDライティングソフト 簡単な操作でメディアへの書き込みを実現するライティングソフトウェアです。
	DVDビデオ作成ソフト ビデオのキャプチャ → 簡単な編集 → メニューの作成 → DVDオーサリング/ライティングと、「DVDビデオ」を作成するための一連の作業を行うことができます。
	DVDビデオ再生ソフト 市販のDVDビデオからご自身で作成したDVDビデオまで再生が可能です（CPRM対応）。
	パケットライトソフト 書き込みたいデータをドラッグ&ドロップするだけで通常のフォルダに書き込む感覚と同じようにメディアへ書き込むことができます。
	パソコン終了時にドライブ内にメディアが残っていた場合、自動的にメディアを排出します。

使用上の注意

- 市販されているDVDビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- 市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWの各メディアに対応していないものもあります。ご使用のDVDプレーヤーで本製品にて作成したDVDビデオが再生可能かどうかは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
- DVDメディアにはラベルを貼付しないでください。メディアの回転バランスが悪くなり、読み込み/書き込み時のトラブルの原因となることがあります。

■DLAについて

- 「DLA」は、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製のパケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール（削除）する必要があります。また、Windows XPで、エクスプローラ上の書き込み機能を使用する場合は「DLA」をインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。
- 「DLA」でDVD+RWメディアに書き込まれたデータは、DVD+RWメディアへの書き込みに対応した製品以外のドライブでは読み出すことができません。これはDVD+RWメディアへの書き込みに「Random Access方式」が使用されているためです。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

- 本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

この「安全上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、付属の説明書類をお読みください。

- 警告** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
- 注意** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
- 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
- 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

- | 警告 | 注意 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●内部に異物を入れないでください。本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。 ●万一、異常が発生したとき。本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 ●分解/改造しないでください。ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。 ●表示された電圧で使用してください。電源コードまたはACアダプタは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。 ●電源コードやACアダプタを大切に。電源コードまたはACアダプタは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上のものを乗せると、被覆が破れて感電/火災の原因となります。 ●水場で使用しないでください。浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿度の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因となります。 ●濡れた手で触らないでください。本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。 ●本製品内部のレーザー光線を直射しないでください。本製品はレーザー光線を使用して記録型メディアへの書き込み、読み込みを行います。この光線が直接目にあると視力障害を及ぼす恐れがありますので、本製品の起動中に内部のをそいたり、分解した状態で電源を入れたりしないでください。 ●本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。機器を操作する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。 | <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードまたはACアダプタのプラグはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテールタップの使用は火災の原因となります。 ●電源コードまたはACアダプタのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。 ●本製品の稼働中に電源コードまたはACアダプタのコードケーブル端を抜かないでください。データの損失、機器の故障の原因となります。 ●コネクタなどの接続端子に手や金属に触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。扉外での使用は禁止します。また、扉の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。 ●高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。扉外での使用は禁止します。また、扉の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。 ●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。 ●ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界が発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。 ●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内部に液体落ちる事は含まないよう気をつけてください。）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。 ●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。 |

Windows XPでご使用の場合の注意事項

Windows XPをご使用の場合は、接続とソフトウェアのインストール終了後、DVD-RAMメディアに書き込みを行なうために以下の設定を行ってください。

- ①「スタート」 - 「マイコンピュータ」と選択しマイコンピュータを開いてください。
- ②マイコンピュータから、本製品のアイコンを右クリックして、ドライブのプロパティで、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオフにしてください。

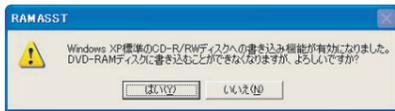


※このチェックをオフにしなければ、DVD-RAMメディアへは書き込みできません。

このチェックをオフにします

Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能を使用する場合

オフの状態では、Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能は使用できません。CD-R/CD-RWメディアへ書き込みを行なうときは、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオンにしてください。オンにすると以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



※この機能を使用する場合は、DLAをインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。

DVD ユニット・セットアップガイド

2005年 8月 初版・ LDR-TA165U2 V01
製造元：ロジテック株式会社

- 注意**
- メディアの取扱いについて。本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書等に従って正しい取扱いをしてください。傷がついたり折れ曲がったメディア等を本製品で使用すると故障の原因となります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないようにしてください。本製品で変換/保存した映像や音楽作品は、個人的な環境で私的使用の場合以外、著作権者本人の許諾無く使用する事は、著作権法で固く禁じられています。違法なコピーは絶対に行わないでください。

その他の注意事項

- リージョンコードについて
 - 本製品で作成するDVDビデオのリージョンコードは「ALL」となります。また、本製品はフェーズ2仕様のドライブであるため、再生できるDVDビデオは、リージョンコード「2」を含むもの、もしくは「ALL」のものに限定されます。
- 設置時のご注意
 - 本製品およびケーブル類の接続端子部分には触れないでください。（故障の原因となります）
- 移動・輸送時のご注意
 - 本機を移動するときは、ディスクを取り出し、トレイを閉じた後、必ず本製品に接続されているすべてのケーブル類を取り外してください。
 - 本機を移動や輸送するときは、落としたり、ぶついたりしないでください。
- 使用するときは
 - カートリッジ付きのDVD-RAMメディア（Type2、Type4）をご使用の際は必ず、カートリッジから取り出した状態でセットしてください（Type1のDVD-RAMメディアは使用できません）
 - トレイを出したまま放置しないでください。内部にホコリが入り、故障の原因となります。
 - トレイには本製品で使用可能なメディア以外はセットしないでください。（故障の原因となります）
 - 8cmディスクを使用するときは市販の8cmアダプタは使用しないでください。
 - 本機に磁石など磁気を持つものを近づけないでください。（磁気の影響で、動作が不安定になることがあります）
 - 本機が結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因となります。
 - 揮発性の脱脂剤などがつかないようにしてください。（外装ケースの変形や、塗装がはげる原因となります）
 - 隣接しているテレビやラジオに雑音が入るときは、2m以上離すか、コンセントを別にしてください。
- レンズ、ディスクのお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 長時間使用すると、本製品のレンズ、ディスクにはほりか付着して、正常に読み書きできなくなる恐れがあります。使用環境や使用回数によって異なりますが市販のレンズクリーナーやディスククリーナーなどを用いて、約1年に一度お手入れをすることをお勧めします。
- 本機表面のお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
 - 汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）を布に湿し、よく絞ってからふいてください。
 - 化学そうじをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
 - ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。
- トレイ部のお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 本製品トレイ部の汚れがひどいときには、ディスクのクリーニングとあわせて、トレイ部の清掃をお願いします。

保証と修理について

製品には、保証書が添付されています。

- 保証書は販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。ご購入日日より有効です。

サービスを依頼される場合

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お客様の要望により有料にて修理させていただきます。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品終息後5年間です。（修理に代わって同等品と交換させていただく事があります）